

# 響き

2017年2月発行 発行責任者  
東京都地域密着型サービス事業者連絡協議会 広報部

## 東京都地域密着型協議会 平成28年度 第2回 全体定例会

平成28年10月24日に東医健保会館にて第2回全体定例会を行いました。

和田行男代表の開会挨拶で始まり、来賓挨拶には東京都福祉保健局高齢社会対策部認知症対策担当課長上野睦子様より「東京都の認知症施策」についてお話を頂き、基調講演は「認知症の人を地域で支える」を表題に、千葉大学医学部附属病院地域医療連携部特任准教授上野秀樹様よりお話を頂きました。

その後、西東京市在宅療養連携支援センターにしのわのセンター長高岡里佳様より「本人の選択を支える医療介護連携」について実際の事例を基に在宅で看取りについてお話頂きました。

シンポジウムでは上野様、高岡様、和田代表をパネリストに、東京都小規模多機能型居宅介護協議会の井上新太郎代表をコーディネーターに『「認知症の人を支える創造力」～現場の汗からアイデアが生まれる～』について、認知症の人を支えるという立場から活発な意見交換がされました。

運営委員 岡本



## 連携モデル事業

### 行方不明者への一歩

平成28年7月29日（金）14時より、東京都社会福祉保健医療研修センターにおいて、警視庁・地域密着型サービス事業所 連携モデル事業 キックオフミーティングが開催されました。

国立市・清瀬市・中野区・江戸川区・葛飾区・足立区から、事業者（認知症高齢者グループホーム・小規模多機能型居宅介護）、行政の担当者、その地域を管轄する警察署の担当者が参加しました。

福祉保健局高齢社会対策部 認知症対策担当課長 上野睦子氏、警視庁生活案全部管理官、東京都地域密着型協議会 グループホーム協議会 事務局長 村松伸晃氏より挨拶が行われ、その後、地域ごとにグループに分かれての情報交換（認知症高齢者の行方不明について、事業所の立場から実際にあった事例や困った事を、続いて警察署の立場から事例や保護に関して困った事等）を行いました。

初めて当事者同士が顔を合わせ、お互いの思いを共有する場が設けられた事は、大きな意義があったと思いました。 運営委員 櫻井

## 第2回 GH 基礎研修

H28年9月20日（火）13:00～16:00、東医健保会館2Fホールに約50名の参加者が集まり開催いたしました。

### 第1部 講演

今回の基礎研修では東京都認知症介護指導者であり、またGH協議会の代表でもある・林田氏に講演いただきました。

＊認知症介護の基礎から＊介護保険制度＊グループホームでの自立支援の具体的なチーム・ケアの考え等々・・・様々な話を聞くことができ、多くの参加者から「とても具体的に勉強になりました」との声をいただいております。

### 第2部 「GHにおける自立支援の考え方と方法」を皆で語り合おう！」

参加者は8テーブルに別れ「自立支援を考える上での ご利用者の（可能性）と（リスク）」・・・という議題をテーマに、熱い議論が交換されました。

最後に各テーブルの発表担当者よりテーブルごとの意見と内容を発表していただき、ホワイト・ボードに記入してゆき、それぞれのテーブルの課題と可能性を参加者全員で考える研修会となりました。運営委員 金山

全国グループホーム団体連合会

## 第4回 全国フォーラム in 水戸

1月4日、晴れ晴れとした天気の中、場所は茨城県にて、全国グループホーム団体連合会主催の「第4回全国フォーラム in 水戸」が開催されました。

今回のメインテーマは「グループホームの新時代を創ろう」です。

平成30年の介護保険制度改正を目前にひかえ、グループホームが地域包括ケアに必要不可欠な介護サービスとして存在価値を高めることが出来るか？そのために成すべきことは

何か？さらに制度の中で認知症支援の真の切り札としてどう育てあげるか？

今回のフォーラムのもう一つのメインテーマである「事業者が果たすべき5つのミッション」を軸にパネルディスカッションが行われました。

各パネリストの方々の熱いディスカッションもさることながら、会場からも様々の意見が交わされ、非常に活気ある内容となりました。

また、会場から各事業所日々起きている問題・疑問に対しても、パネリストの方々からアドバイスもあり、

幅広い議論がなされたフォーラムとなりました。

運営委員 森田



## 第1回グループホーム管理者の集い

10月17日(月)13:00～16:00 東京厚生信用組合小平支店さんの会議室をお借りして、平成28年度・第1回グループホーム管理者の集いを開催いたしました。

第1部では東京都グループホーム協議会の代表でもあります、NPO法人ミニケアホームきみさんちの林田理事長より「リーダーや管理者にとって大事な考え方」について講演いただきました。



第2部ではグループディスカッションを行い、日頃よりリーダーや管理者として活躍しているみなさんが、迷いや悩みを話し合い有意義な時間となりました。

また、今回の研修に参加された14名の方々が、今後も事業所の発展と入居者の皆様へ対するより良い支援ができることをお祈りいたします。運営委員 鶴田

### これからの予定

- 3月15日 春の研修会 宿泊研修 かんぼの宿 青梅
- 6月1日予定 東京都地域密着型協議会 全体定例会
- 7月予定 全国グループホーム団体連合会  
(仮称) 第五回 全国フォーラム TOKYO

### みなさまにお願い

深刻な人材不足のなか、日々の実践、本当にお疲れ様です。

皆様ご存知のように、来年度は介護保険改定となります。改定に向けて、現状をしっかりと把握し、東京都、厚生労働省に強く訴え、理解を求めています。そのためにはデータ作成にアンケートのお願いをしていきます。お忙しい中、恐縮ですが、ちからを合わせ、しっかりと獲得していきましょう。

東京都地域密着型協議会  
Tokyo community-based Council

<http://tokyo-chimitsuren.org>